

消化器・総合外科学

著書

なし

学術論文

- 1) Kazue Nakata, Hiroyuki Inagawa, Takashi Nishizawa, Teruko Honda, Chie Kohchi, Yasuhito Tonomoto, Hiroshi Yoshimura, Naofumi Nagasue, Shynji Natori, Hiroshi Terada, Gen-Ichiro Soma. Inherent potential for production of tumor necrosis factor- by human intestinal macrophages. International Journal of Colorectal Diseases 21:339-347, 2006
- 2) Mitsuo Tachibana, Shoichi Kinugasa, Muneaki Shibakita, Yasuhito Tonomoto, Shinji Hattori, Ryoji Hyakudomi, Hiroshi Yoshimura, Dipok Kumar Dhar, Naofumi Nagasue. Surgical treatment of superficial esophageal cancer. Langenbecks Archives of Surgery 391:304-321, 2006
- 3) 川畑康成、楠本長正、宮本勝文.門脈ガス血症を合併した右閉鎖孔ヘルニア嵌頓の1例.外科 68:227-231, 2006
- 4) 片岡佳樹、仁尾義則、矢野誠司、小池 誠、橋本幸直、板倉正幸、板垣友子、西 健、遠藤真一郎、樋上哲哉.Cisplatin 肝動注療法とTS-1 経口投与が奏効した膵腺房細胞癌肝転移の1例.癌と化学療法 33:525-528, 2006.
- 5) 小池 誠、片岡佳樹、西 健、橋本幸直、板倉正幸、矢野誠司.甲状腺原発形質細胞腫の1例.日本臨床外科学会雑誌 67:751-754, 2006
- 6) 衣笠章一、木村聡宏、吉川幸伸、明渡 寛.腹腔鏡下腹仙骨式直腸切断術後の仙骨部癒痕ヘルニアの1例.日本臨床外科学会雑誌 67:1942-1945, 2006
- 7) 橋本幸直、小池 誠、西 健、板倉正幸、矢野誠司、仁尾義則.特殊型を含んだ組織形の異なる一側多発乳癌の2例.日本臨床外科学会雑誌 67:1498-1503, 2006
- 8) 川畑康成、楠本長正、宮本勝文.術前診断が可能であった外鼠径ヘルニア Richter 型 S 状結腸嵌頓の1例.外科 68:1765-1768, 2006

学会発表

- 1) 美根 潤、内田由里、竹谷 健、山口清次、久守孝司.壊死性腸炎を合併したアレルギー性紫斑病 6 歳女児例.第 77 回山陰小児科学会、松江,2006 年 4 月
- 2) 久守孝司、金川 勉、立花光夫.多発性内分泌腫瘍症 2A 型に対する外科的治療の経験.第 47 回中国四国小児がん研究会、岡山,2006 年 4 月
- 3) 要望演題：矢野誠司、西 健、稲尾瞳子、板垣友子、平原典幸、小池 誠、橋本幸直、板倉正幸、仁尾義則.自動吻合器を用いた尾側膵切除の工夫.第 18 回肝胆膵外科学会、東京、2006 年 5 月
- 4) 吾郷真子、木谷昭彦、衣笠章一、小山祥穂、服部晋司、川畑康成、吉村寛志、矢野誠司、立花光夫.虫垂粘液性嚢胞腺腫の1切除例.第 117 回山陰外科集談会、米子,2006 年 6 月

- 5) 濱口俊一、稲尾瞳子、山口峰一、山本 徹、佐藤 崇、大森治樹、山野井彰、矢野誠司、立花光夫、赤木収二.肝細胞癌の長期経過中に発症した腹膜播種の 1 切除例.第 117 回山陰外科集談会、米子,2006 年 6 月
- 6) 大森治樹、板倉正幸、佐藤真理子、久長恒洋、西 健、平原典幸、矢野誠司、立花光夫.当科における乳腺粘液癌 6 例の臨床・病理学的検討.第 117 回山陰外科集談会、米子,2006 年 6 月
- 7) 板倉正幸、板垣友子、西 健、小池 誠、橋本幸直、矢野誠司.LigaSure Precise が甲状腺切除に Basedow 病の 1 例.第 31 回日本外科系連合学会学術集会、金沢,2006 年 6 月
- 8) 吉村寛志.当院における大腸がんに対する外来化学療法について.第 1 回島根がんチーム医療セミナー、出雲、2006 年 7 月
- 9) 板倉正幸、橋本幸直、小池 誠、西 健、片岡佳樹、板垣友子、仁尾義則.乳癌患者における血清中 HER2/neu 値の臨床的検討.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 0) 井口千景、仁尾義則、菅 典道、児玉 宏、小池 誠、橋本幸直、板倉正幸、福島正和.乳癌に対し、Cyclophosphamide は DPD 阻害を介して UFT の TS 抑制作用を増強する.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 1) 高尾信太郎、広利浩一、稲尾瞳子、門澤秀一.当科における乳癌髄膜炎転移の検討.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 2) 片岡佳樹、小池 誠、板垣友子、西 健、橋本幸直、板倉正幸、仁尾義則.受注全 DE 療法により組織学的 CR を得た乳癌の 1 手術例.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 3) 高村通生、仁尾義則、橋本幸直、西 健、板倉正幸、繁本憲文.乳腺カルチノイド主要の 1 例.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 4) 小池 誠、板倉正幸、板垣友子、西 健、片岡佳樹、橋本幸直、仁尾義則.乳癌骨転移単独再発症例の検討.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 5) 橋本幸直、板倉正幸、板垣友子、片岡佳樹、西 健、小池 誠、仁尾義則.組織型の異なる一側多発乳癌の 2 例.第 14 回日本乳癌学会学術集会、金沢,2006 年 7 月
- 1 6) 殿元康仁、立花光夫、Dipok Dhar、小野田敏尚.食道扁平上皮癌における RUNX 遺伝子の発現と予後.第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006 年 7 月
- 1 7) 西 健、矢野誠司、板垣友子、小池 誠、橋本幸直、板倉正幸、沖田旺治、中村誠司.胃全摘後の難治性ダンピング症候群に対し、再建変更術が有効であった一例.第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006 年 7 月
- 1 8) 板倉正幸、西 健、板垣友子、小池 誠、橋本幸直、矢野誠司.集学的治療に腹腔動脈ステントが有効であった切除不能進行膵癌の 1 例.第 61 回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006 年 7 月
- 1 9) 小野隆司、山野井彰、山口峰一、大森治樹、佐藤 崇、山本 徹、山本佳生、松原 毅、高井清江、百留美樹.高齢者(70 歳以上)の原発性肝細胞癌に対する肝切除成績の検討.第 61 回日本消化器外科学会

- 定期学術総会、横浜,2006年7月
- 20) 平原典幸、上田邦彦、松下一行、小串伊知郎、大岩寛治、洪 基浩. 結核性腹膜炎が疑われた難治性皮膚瘻の一例.第61回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006年7月
 - 21) 山本 徹、山野井彰、小野隆司、山口峰一、大森治樹、佐藤 崇、山本佳生、松原 毅、高井清江、立花光夫.肝細胞癌における再発・生存予後因子としての HMGB1 発現.第61回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006年7月
 - 22) 松原 毅、小野隆司、大森治樹、山口峰一、山野井彰、立花光夫.肝細胞癌における Fractalkine-CX3CR1 axis の臨床的評価.第61回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006年7月
 - 23) 川畑康成、楠本長正、宮本勝文.特異な肝外発育形態を呈した肝尾状(Spiegel lobe)原発肝細胞癌破裂の一例.第61回日本消化器外科学会定期学術総会、横浜,2006年7月
 - 24) 平原典幸、矢野誠司、西 健、川畑康成、稲尾瞳子、大森治樹、衣笠章一、山口峰一、立花光夫.胃結核を合併した早期胃癌に対する腹腔鏡補助下胃切除術の一例.第11回中国四国内視鏡外科研究会、岡山、2006年9月
 - 25) 平原典幸、板倉正幸、西 健、稲尾瞳子、大森治樹、衣笠章一、久長恒洋.当科における乳腺粘液癌8例の臨床病理学的検討.第3回日本乳癌学会中国四国地方会、松山,2006年9月
 - 26) 稲尾瞳子、板倉正幸、西 健、大森治樹、平原典幸.重症貧血を来した巨大葉状腫瘍の1例.第3回日本乳癌学会中国四国地方会、松山,2006年9月
 - 27) 高橋雄介、久守孝司、伊藤真理子、葛西武司、竹谷 健.偽性低アルドステロン症を合併した腎盂尿管移行部通過障害の一例.第45回日本小児外科学会中国四国地方会、尾道,2006年9月
 - 28) 吉村寛志.大動脈周囲および鼠径部多発リンパ節転移を伴う直腸 sm 癌の1例.第61回日本大腸肛門病学会総会、弘前,2006年9月
 - 29) 山本 徹、山野井彰、小野隆司、大森治樹、山口峰一、佐藤 崇、山本佳生、松原 毅、高井清江.肝細胞癌における Receptor for advanced glycation end-products の発現と再発予後因子としての検討.第10回日本肝臓学会大会、札幌,2006年10月
 - 30) 前野 博、佐藤 崇、山野井彰.肝門部に認めた胆管嚢胞腺癌の1例.第10回日本肝臓学会大会、札幌,2006年10月
 - 31) 小野隆司、山野井彰、山口峰一、大森治樹、佐藤 崇、山本 徹、高井清江.原発性肝細胞癌根治切除例の免疫・栄養評価と遠隔成績におよぼす影響.第10回日本肝臓学会大会、札幌,2006年10月
 - 32) 吉田理恵、金井 孝、西村信弘、上村智哉、前田 恵、福岡 宏、直良浩司、若槻律子、吉村寛志、石倉浩人、岩本喜久生.大腸癌に対する mFOLFOX6 療法の副作用調査.第45回日本薬学会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会、広島、2006年10月
 - 33) 吉村寛志、立花光夫.治癒切除不能な進行・再発結腸・直腸癌に対する Oxaliplatin(L-OHP)+infusional 5-FU/I-LV 療法(mFOLFOX6 レジメン)の安全性確認試験 中間報告.第1回山陰大腸化学療法研究会特別講演会、米子、2006年11月

- 3 4) 平原典幸、板倉正幸、矢野誠司、川畑康成、西 健、大森治樹、衣笠章一、久長恒洋.当科における両側乳癌症例の検討.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 3 5) 稲尾瞳子、山口峰一、小山祥穂、久長恒洋、百留美樹、百留亮治、木谷昭彦、高井清江、服部晋司、西 健、山本 徹、山野井彰、矢野誠司、立花光夫.肝細胞癌の長期経過中に発症した腹膜播種の一切除例.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 3 6) 大森治樹、板倉正幸、久長恒洋、稲尾瞳子、百留亮治、西 健、川畑康成、衣笠章一、平原典幸、矢野誠司.乳腺粘液癌 7 例の臨床病理学的検討.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 3 7) 衣笠章一、服部晋司、木谷昭彦、久長恒洋、百留亮治、小山祥穂、吉村寛志、立花光夫.T1,T2 食道癌根治切除例の治療成績.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 3 8) 川畑康成、矢野誠司、平原典幸、西 健、稲尾瞳子、板倉正幸、山野井彰、立花光夫.乳頭部癌に対する全臍温存十二指腸 部切除後に発見された微小臍癌の itirei.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 3 9) 西 健、矢野誠司、稲尾瞳子、川畑康成、平原典幸、板倉正幸.IPMN の経過観察中に発見された通常型臍癌の一切除例.第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 4 0) 小山祥穂、衣笠章一、殿元康仁、吉村寛志、服部晋司、百留亮治、立花光夫.EMR 後の腹腔内リンパ節再発に対して腹腔鏡下リンパ節郭清を施行した m₃ 食道扁平上皮癌の 1 例. 第 68 回日本臨床外科学会総会、広島,2006 年 11 月
- 4 1) 志比田英子、西 健、川畑康成、木谷昭彦、服部晋司、山本 徹、矢野誠司、田中恒夫.肺及び後腹膜転移をきたした子宮筋腫の一例. 第 118 回山陰外科集談会、出雲,2006 年 12 月
- 4 2) 横山靖彦、衣笠章一、小山祥穂、久長恒洋、平原典幸、大森治樹、山口峰一、立花光夫、田中恒夫.腹腔鏡下に摘出しえた m₃ 食道癌 EMR 後の腹腔内リンパ節転移の一例. 第 118 回山陰外科集談会、出雲,2006 年 12 月